

広報

No. 171



昭和62年 9月15日

発行・編集 国見町企画課

9月15日～21日敬老の日・
老人福祉週間…2～4

ふるさとの文化財……………5
カメラルポ
～小学校スポーツ交歓会～…7

おしらせ……………8～9
公民館だより……………10～11
わだい……………12



'87
9月

朽木繊維株式会社
菊地久子さん (21歳) (塚野目字林10 俊雄さんの長女)

朽木繊維は、昭和54年4月に創業し、現在社員は36人。ヤングからミセスまでの高級ニット製品を作っています。

菊地さんは、昭和60年7月に入社、縫製の最終取りまどめを担当しています。「デザインがいろいろでファッション性があり、作っていてもとても楽しい」という彼女。ドライブが趣味の、快活ではがらかなお嬢さんです。

9月15日～21日

敬老の日・老人福祉週間



昨年の敬老会

九月十五日は「敬老の日」。また、この日から一週間は「老人福祉週間」です。

いまわたしたちの町には、六十五歳以上のお年寄りが、四月一日現在で千七百六十五人います。高齢者の割合は、町全人口の一四・七％となっています。しかも、高齢者の比率は年々増える傾向にあります。

お年寄りは、これまで永年わたって社会に貢献してこられました。長寿を心からお祝いするとともに、今後も今日まで培ってきた知識と経験を社会に役立てていただきたいものです。

「人生八十年時代」を迎えたいま、老後のこと、生きがいのこと、健康のことなど、わたしたち一人ひとりが真剣に取り組まなければならない問題です。

町の老人福祉対策

◆一人暮らし、寝たきりお年寄りのために

わたしたちの町には、五月一日現在で、一人暮らしのお年寄りが五十四人、寝たきりのお年寄りが四十人おられます。これらの方々には家庭奉仕員制度（ホームヘルパー）、特殊寝台の貸し出し、見舞金を支給します。

◆老人保健法による医療

七十歳以上の方、または六十五歳以上で寝たきりなどの認定を受けている方は、医療保険に加入している方は、老人保健法の医療を受けることができます。今年一月の改正後は、自己負担金は次のように変わりました。

外来…一ヶ月 八百円

入院…一日につき四百円

なお、住民税非課税世帯に属する老齢福祉年金を受けている方は、市町村長の認定を受けた方として一日につき三百円です。詳しいことは、役場保健課へおたずねください。

◆敬老祝金の支給

毎年九月、満八十歳以上の方に町から敬老祝金五十千円を差し上げています。なお、八十五歳以上の方には、県からも五千円が贈られます。

◆敬老会を実施

町では、お年寄りの長寿を祝ふために、九月十二日町民体育館で敬老会を開催しました。なお、この席上、数え年八十歳になられた方に記念品（座布団）をお贈りしました。

老 敬

西										東																																																																																			
前頭 川内 七 左 藤	前頭 野上 八 太 藤	前頭 野上 九 太 藤	前頭 野上 一〇 太 藤	前頭 野上 一一 太 藤	前頭 野上 一二 太 藤	前頭 野上 一三 太 藤	前頭 野上 一四 太 藤	前頭 野上 一五 太 藤	前頭 野上 一六 太 藤	前頭 野上 一七 太 藤	前頭 野上 一八 太 藤	前頭 野上 一九 太 藤	前頭 野上 二〇 太 藤	前頭 野上 二一 太 藤	前頭 野上 二二 太 藤	前頭 野上 二三 太 藤	前頭 野上 二四 太 藤	前頭 野上 二五 太 藤	前頭 野上 二六 太 藤	前頭 野上 二七 太 藤	前頭 野上 二八 太 藤	前頭 野上 二九 太 藤	前頭 野上 三〇 太 藤	前頭 野上 三一 太 藤	前頭 野上 三二 太 藤	前頭 野上 三三 太 藤	前頭 野上 三四 太 藤	前頭 野上 三五 太 藤	前頭 野上 三六 太 藤	前頭 野上 三七 太 藤	前頭 野上 三八 太 藤	前頭 野上 三九 太 藤	前頭 野上 四〇 太 藤	前頭 野上 四一 太 藤	前頭 野上 四二 太 藤	前頭 野上 四三 太 藤	前頭 野上 四四 太 藤	前頭 野上 四五 太 藤	前頭 野上 四六 太 藤	前頭 野上 四七 太 藤	前頭 野上 四八 太 藤	前頭 野上 四九 太 藤	前頭 野上 五〇 太 藤	前頭 野上 五一 太 藤	前頭 野上 五二 太 藤	前頭 野上 五三 太 藤	前頭 野上 五四 太 藤	前頭 野上 五五 太 藤	前頭 野上 五六 太 藤	前頭 野上 五七 太 藤	前頭 野上 五八 太 藤	前頭 野上 五九 太 藤	前頭 野上 六〇 太 藤	前頭 野上 六一 太 藤	前頭 野上 六二 太 藤	前頭 野上 六三 太 藤	前頭 野上 六四 太 藤	前頭 野上 六五 太 藤	前頭 野上 六六 太 藤	前頭 野上 六七 太 藤	前頭 野上 六八 太 藤	前頭 野上 六九 太 藤	前頭 野上 七〇 太 藤	前頭 野上 七一 太 藤	前頭 野上 七二 太 藤	前頭 野上 七三 太 藤	前頭 野上 七四 太 藤	前頭 野上 七五 太 藤	前頭 野上 七六 太 藤	前頭 野上 七七 太 藤	前頭 野上 七八 太 藤	前頭 野上 七九 太 藤	前頭 野上 八〇 太 藤	前頭 野上 八一 太 藤	前頭 野上 八二 太 藤	前頭 野上 八三 太 藤	前頭 野上 八四 太 藤	前頭 野上 八五 太 藤	前頭 野上 八六 太 藤	前頭 野上 八七 太 藤	前頭 野上 八八 太 藤	前頭 野上 八九 太 藤	前頭 野上 九〇 太 藤	前頭 野上 九一 太 藤	前頭 野上 九二 太 藤	前頭 野上 九三 太 藤	前頭 野上 九四 太 藤	前頭 野上 九五 太 藤	前頭 野上 九六 太 藤	前頭 野上 九七 太 藤	前頭 野上 九八 太 藤	前頭 野上 九九 太 藤	前頭 野上 一〇〇 太 藤
蒙御免										東																																																																																			
九										八																																																																																			
月										月																																																																																			
十										十																																																																																			
五										五																																																																																			
日										日																																																																																			
八										八																																																																																			
島										島																																																																																			
地										地																																																																																			
政										政																																																																																			
治										治																																																																																			
松										松																																																																																			
補										補																																																																																			
幸										幸																																																																																			
喜										喜																																																																																			
雄										雄																																																																																			
男										男																																																																																			
国										国																																																																																			
見										見																																																																																			
町										町																																																																																			

文 作 敬 老 の 日

ぼくのおじいちゃん おばあちゃん



(森山字上野台五)

友和君 (森江野小5年)



佐久間友吉さん (63)



佐久間松子さん (58)

ぼくの家は、両親、おじいちゃん、おばあちゃん、それに姉と弟の七人家族で、とつてもにぎやかです。ぼくの家では、おじいちゃんが一番えらいです。なにをするにしても、おじいちゃん的一声です。ぼくは、そんなおじいちゃんが大好きです。八月の初め、今が一番、ぼく

の家ではいそがしい時期だと思
います。ぼくの家では、もも、
プラムを作っています。おじい
ちゃん、一日じゅう働いてあ
せだけになって、夕方おそく
帰ってきます。
このころは、朝、ぼくがおき
ると、台所には、おばあちゃん
しかいません。いつもは、お母
さんがいるんですけど、畑のもの
とりがいがいそがしいので、おばあ
ちゃんがお母さんのかわりに朝
ごはんを作っています。
朝食がすむと、おばあちゃん
と、ぼくたち兄弟三人は、畑に
いって、はこづめを手伝います。
M、L、2L、3Lといろいろ

わかれていきます。それによつて
目方をはかり、パックの中に一
こずつ入れます。あまり手でさ
わると白いこながとれてしま
うので、あまりさわることができ
ません。そつと静かに入れます。
なれるとおもしろいです。
「今日では、暑いのみにんな一
生けん命やったからジンスカ
ンをやっか」
とおじいちゃんが言いました。
おじいちゃん的一声で、おいし
い肉が食べられました。
おじいちゃんありがとう。こ
ちそうじゃ。これからおばあ
ちゃんと仲よく、元気でくらし
てください。

がんばりやの 祖父



(小坂字北畠四一)

久美子さん (小坂小6年)



安藤 三夫さん (68)

私の祖父は、六十八歳、祖母
と毎日一生けん命野菜作りには
げみ、がんばっている。
ねぎ、きゅうり、なす、じゃが
いも、とうもろこし全部祖父の
手作りの野菜で、私には、買っ
た野菜なんかより、ずつとおい
しい味がする。それは、買っ
た野菜よりも祖父の愛情がある
からだ、私には思える。
私の祖父は、二年前、鼻がわ
るく手術をした。もう前のよう
に働けないと思っていたが、今
は、ピンピンしてみちがえるほ
どじょうぶになった。ここまで
じょうぶになったのは、祖父の

強い気持ちに、病気が負けたの
ではないかと思う。じょうぶに
なつてもやっぱり無理をしては
だめだと言われているので、あ
まり仕事ができないのに、前ま
りもばりばり働いている。そん
な祖父のすがたに、私はびつ
りしている。近所の人にも、
「元氣になつてよかつたない」
と言われたりする。祖母も心配
して、
「あまり無理しんなよ」
と言うが、聞かずに、
「だれもやる人いねえよ」
といつてがんばっている祖父。
祖父の作つた野菜の中で、あまか

つたとうもろこしが一番おいし
かった。私もとうもろこしの小
さなえなえに水かけの手伝い
をしたが、何回かけても水が土の
下までしみこまず苦労した。祖父
は、草かき、水かき、野菜作り
いろいろな仕事を毎日やつてい
て、たいへんだらうなあとつく
づく思った。これからは野菜作
りにはげみ、おいしい野菜を作
つてほしいと、だからに負ける
私の祖父は、だれにも負ける
いがんばりやだと思ふ。私も、
祖父に負けないように学習には
げみ、一生けん命がんばりたい
と思つている。

西側の霞沢川が南流する間の陵

ふるさとの文化財

42

水口屋敷

菊池利雄



水口屋敷は西大枝の水口にあつて、東側百には牛沢川のかつての分派川である諸川内川と、

線部に位置する、単濠単郭式の平地館である。
周辺地は古代以来の条里水田遺構地で、屋敷地の東側には北側の高城条里から、下流地に開かれた西大枝条里を灌漑する、基幹水路が南流し、屋敷地は下流地への灌漑水の配分(水口)など、水利権を掌握する要の地に立地していた。
明治の地籍図(地籍簿)と現地踏査による、屋敷地の規模は東西約五十五計、南北約五十計、総面積約二十五計の略正方形をなし、周辺には幅が約五計ほどの水濠がめぐらされていた。西側の水濠は旧観をとどめており、南側は水田として利用されていたが、東側から北側にかけての水濠は明確でない。
土塁は東側と西側の一部が残されており、幅約四計・高さ約一・五計、南側の中央部には切通し状に虎口(虎合)が構えられ、水濠の土橋を渡り外部に通じていた。
天文二十二年(一五五四)に伊達晴宗が西大枝掃門に与えた所領安堵状(地所安堵状)によれば、伊達大枝の内、諸川内在家(現在地)、同桐木田・八升時(現在地)同郷の内、伊与の方より買地水口屋敷・同郷の内とうちう屋敷(現在地)各々下、西大枝掃門」と

あり、水口屋敷は奥州守護伊達種宗が嫡子晴宗と争った、天文の乱において掃門は晴宗方に属したため、同族で種宗方であった西大枝伊予より買いうけていた水口屋敷などが、晴宗によって安堵されている。
西大枝氏は鎌倉時代のはじめ、伊達氏の始祖朝宗に従って、関東より下向したとされ、本姓は伊藤西大枝郷を賜った、在郷の地名をもつて姓とした、譜代の家臣であり、この時期には伊予・掃門など庶流家分立し、同族間での所領の売買が行われていたことが知られる。(伊達氏)

金谷谷跡への道端に立って眼を西の方に週せば、阿津賀志や半田の山並みを背景にこんもりと茂る、居久根に載られた水口屋敷や、その周辺に広がるのかな田園風景の中に、中世の村落景観が色こく残されている。

どのようか知らないが、この村には西大枝の姓をもつ家系が残されていないので、天正十九年(一五九一)豊臣秀吉の奥羽移住による、伊達氏の大崎移住に従い、西大枝氏はこの村を去って、水口屋敷は百姓屋敷となり、現在は菊池圭一氏の宅地となっている。

八月六日から十一日まで東京都美術館で開かれた、第四十四回全国学校秀作美術展覧会に出展した古小高晋二君(東北中一年)の「ナイト・ハイキング」が、最高賞である「読売新聞社賞」に輝きました。

古小高晋二君に

読売新聞社賞

八月六日から十一日まで東京都美術館で開かれた、第四十四



▲古小高君の作品「ナイト・ハイキング」



▲古小高君(右)と石原さん

に佐久間正敏君(東北中一年)と蓮田知展君(東北中三年)が選ばれ、さらに、「特選」に佐藤光克君(森江野小一年)と山崎敦君(東北中二年)、「秀作賞」に遠藤恵子ちゃん(藤田小一年)、古溝孝君(小坂小三年)、八島隆記君(藤田小三年)、遠藤祥史君(藤田小四年)、遠藤崇君(藤田小六年)がそれぞれ選ばれました。

「この「ナイト・ハイキング」は、小学校六年の時、郡山市で行われた、宿泊訓練を題材にしたもので、指導に当たっている石原晃雲さんは、「すなおで、静」と「動」の構成をうまくとらえた健康的な作品です。人物の顔も一人一人違い、大変良くできた作品です。今後に期待します」と語ってくれました。
また、「東京美術文化協会賞」

回全国学校秀作美術展覧会に出展した古小高晋二君(東北中一年)の「ナイト・ハイキング」が、最高賞である「読売新聞社賞」に輝きました。



頭部はライダーの弱点 だからヘルメット



オートバイに乗るときには、ヘルメットをかぶる。これはライダーの常識です。また、道路交通法でも、すべての道路においてオートバイに乗る時は、ヘルメットの着用を義務づけています。しかし、「暑いから」髪が乱れるから「だれも見ていないから」といつて、ヘルメットをかぶらないで運転する人も、少なからずいるようです。

九月二十一日から三十日まで、秋の全国交通安全運動の期間です。そこでもう一度、ヘルメットの機能や目的について考えてみましょう。

顔を守る

フロントガラスの役割

ヘルメットを、転倒などの万一の事故から頭を守ることだけに使う装備だと思っている人はいませんか。確かに、事故から頭を守るのは、ヘルメットの第一の使命です。しかし、それだけでなくありません。その威力は、走行中にも十分発揮されているのです。

ヘルメットは車ていえば、フロントガラスの役割をしてい

ます。特に顔の部分をプラスチック製のシールドグラスでおおってあるものは、その効果がより大きくなります。ては、それはどういった効果でしょうか。

走行中、顔に雨が当たるだけでも、相当の痛みが感じられるものです。ましてや飛んできた虫や砂が顔に当たったり、前の車が巻き上げた小石が顔に当たったときは、痛くて運転ができなくなり、といわれないか。

つまりヘルメットは、こうした時期せぬ出来事から身を守り、事故を未然に防ぐ効果もあるのです。

フィット感が大事です

ヘルメットの選び方

ライダーのみなさん、ヘルメットを買うときは何を基準に選びますか。もし、デザインのかっこ良さだけで買っているとしたら、それは正しい選び方とはいえません。次のような点に注意して選んでください。

▼基本的なことですが、まずSマークかJISマークのついた物で、頭にびたりフィットするものを選ぶことが



▼次に、かぶってアゴひも

**過信は禁物
転倒しない運転を**

ては、ヘルメットをかぶっていさえすれば安全かというところとうばかりも言い切れません。ヘルメットをかぶっていても、死亡した事故は多数あります。事故の衝撃にヘルメットが耐えられても、生身の体が耐えられずに死に至ったケースです。

オートバイの運転で大切なのは、まず転倒しないことです。そのために交通ルールを守り、安全運転を心がけたいものです。

を締めるとき、頭を振ってグラつくものもさけたいものです。走行中にヘルメットがずれたりして視界が狭くなり、運転に支障をきたします。このようなヘルメットは転倒したときに脱げやすく、死亡事故につながる危険性も高いといえます。

◇
頭に乗ったヘルメットを選ぶことは、事故のときに頭を守るだけでなく、安全に走行するための条件のひとつであることを肝に銘じてください。



▲好勝負を展開 (女子25m 自由形)

カメラ ルポ



小学校ス。ポーツ交歓会

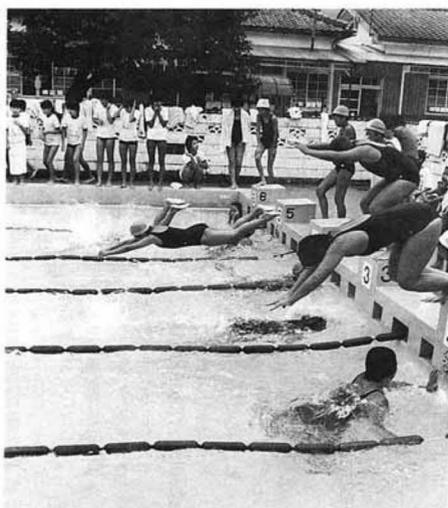
昭和六十二年度町小学校スポーツ(水泳)交歓会が、八月二十八日午後一時から藤田小学校プールで行われました。

この交歓会は今年で四回目、藤田・小坂・森江野大木戸各小学校の六年生全員百九十三人が参加し、二十五メートル自由形、五十メートル平泳ぎ・自由形、百メートル平泳ぎ・自由形、百メートルリレーの各種目に熱戦を展開しました。

あいにくの小雨模様の中でしたが、大会新記録が十二個、大会タイ記録が一個など、好記録が続出しました。
水しぶきをあげながら、元気いっぱい泳ぐ子供たちをカメラでおいかけました。



▲それっ たのむぞ!! (男子100mリレー)



▲はやく はやく!! (女子100mリレー)



▲負けるもんか!! (男子100m平泳ぎ)



▲激しいデッドヒート (女子100m平泳ぎ)



在宅老人を

短期間保護します

七日間以内老人ホーム
で実施



寝たきり老人を介護している家族が、疾病などで、在宅で介護ができなくなった場合や、一人暮らしで体の弱い老人が、一人で生活が困難になった場合に、一時的に、特別養護老人ホームや養護老人ホームに保護します。

▼保護の期間：原則として七日以内

※詳しくは、役場住民課福祉係（☎八五二二一一内線一三三）へおたずねください。

中元融資の

おしらせ



国民金融公庫福島支店では、ただいま中小企業向け中元融資

を左記要領で取り扱っています。

一、申込資格

資本金一千万円以下または従業員百人以下（商業、サービス業の場合五十人以下）の法人または個人事業者

二、融資額

二千七百万円（特定の使途にかかる設備資金は四千万五百万円以内）

三、融資期間

運転資金 七年以内
設備資金 十年以内（特定の使途にかかる設備資金は二十年以内）

四、利率

年四・九パーセント（基準利率）

※詳しいことは、国民金融公庫福島支店融資相談係（福島市大町一番一六号☎二三二一三三）へおたずねください。

違反建築をなくしましょう



十月十一日から十七日までの一週間、建設省、福島県では、町や関係団体の協力を得て、違反建築防止週間を実施します。この目的は、建築基準法の内

容について理解を深めていただくとともに、良好な市街地の環境の形成及び建築物の安全性の確保に努めようとするものです。この期間中の十月十五日、建築活動の盛んな地域を重点に、一斉公開パトロールを行います。

たばこは町内から

買いましょ



皆さんがお買いになるたばこ二十本入り二百二十円のたばこ一箱に、四十四円二十六銭の町税が含まれています。

昭和六十一年度のたばこ消費税は、五千三百三十七万円にのぼり、歳入の約九パーセントを占めています。

吸い過ぎないよう心がけ、町内のたばこ店からお買い求め願います。

今月の納税

九月は、固定資産税第三期の納税の月です。納期内（九月三十日まで）に完納しましょう。

予約受付中です

県民手帳・すがた

要覧



町企画課では、県民手帳、県のすがた、県勢要覧の昭和六十三年版の予約申し込みを受け付けています。内容は次のとおりです。ぜひ、一家に一冊お求めください。

◆県民手帳
・使い易い月間予定表と日記

◆最新の統計資料

・日常生活に役立つ便覧
・価格 三百五十円

◆福島県のすがた

・県の最新版地図 1/23万八色刷
・県のすがたを統計数値及びグラフで表示

・県内市町村ごとの統計資料
が一目でわかる

・価格 三百五十円

◆福島県勢要覧

・県勢が一目でわかる総合資料普及版

・市町村・都道府県の新しい資料

・図表入りでわかりやすく解説

・価格 千三百円

お瀧神社の湧水が テレホンサービスで

ふくしまの水三十選、ふるさとの泉に選ばれた、光明寺の『お瀧神社の湧水』がテレホンサービスで紹介されます。

期日は、9月14日から20日までの一週間です。

音が織りなす「ふるさとの清流」テレホンサービスを、お聞きになってみてはいかがでしょうか。

☎0249-24-0000

「行政相談」を 実施

十月十一日から十七日までの一週間は、「秋の行政相談週間」です。

この期間中、当町の行政相談委員による「行政相談所」を次のとおり開設いたします。日常生活などの中で、行政に対するいろいろな要望や意見、苦情など、この機会に相談になってはいかがでしょうか。

行政相談委員は、中立、公平に相談に応じ、その解決や実現のお手伝いをします。また、秘密は固く守ります。

○お気軽にご利用ください。
○日時

戸籍の窓口

(8月受付分)

出生おめでとうございます

美志	貴帆	拓	太	亮	俊	史	孝
子	の	名	保	護	者	部	落
紗	さ	き	高	橋	信	弘	谷
帆	ほ	こ	藤	信	男	耕	川
子	し	く	渡	孝	史	太	南
拓	た	く	邊	賢	治	宮	二
太	し	う	た	岩	崎	第	野
亮	し	ょう	た	溢	谷	上	田
俊	し	ょ	ん	べ	い	町	東
史	さ	と	み	吉	田	上	東
孝	た	か	の	ぶ	後	町	東
彩	あ	や	立	松	信	源	山
						高	城
						山	根

結婚おめでとうございます

氏	名	部	落
加藤	順一	宮北	北
佐藤	早苗	町島	市
山本	秋子	富大	坂
三本	夫	宮福	川
	夫	奈	原

おくやみ申し上げます

氏	名	年齢	部	落
佐藤	文雄	50	滝内	山
菅大	政七	81	谷川	東
鈴木	七郎	85	内川	内
佐藤	ミ子	87	川太	内
佐藤	い子	78	大小	川
寺野	雄ノ	67	本内	石
菅島	キカ	78	石第	北
野村	カキ	37		十
戸橋	一	67		十
		85		北
		57		十

10月14日(水) 十時～十五時
○場所 町公民館
○相談員
行政相談委員 内池和子

「遺言」について 公開講座



福島県行政書士会伊達支部では、次の日程で、「遺言」についての公開講座を開催いたします。(入場無料)

とき 昭和62年10月17日(土)
午後二時から四時半
ところ 梁川町社会福祉会館
講師 福島公証役場 公証人

桑原孫一先生
福島公証役場 公証人
福井俊彦先生
問い合わせは、保原町 小島事務所行政書士菅井寿(番七六一二四四八)におたずねください。

自動車の盗難防止に ご協力を!



不完全
車両に1台が
桑折警察署では、八月十日夜、夏の防犯運動並びに極左暴力集団のテロ・ゲリラ事件防止対策の一つとして、国見町防犯協議会員及び防犯連絡所員百六十人の

協力を得て、国見町内全域にわたり、駐車車両千六百六十五台を対象に、自動車一斉防犯診断を実施しました。

そのうち、ドアロック忘れが三百一台(二八・〇%)、キーをつけたまま百六十一台(九・七%)と、不完全車両が四百六十二台あり、おおむね四台に一台の割合という結果でした。

特に、自宅前の軒下や、車庫の駐車車両については、「家の前に止めておけば安心」という安易な気持ちからか、ドアロック忘れが百八十六台、キーをつけたまま百四十一台と、不完全車両が三百二十七台ありました。

町民の皆さん、車を駐車するときは、チョットの間に必ずエンジンキーを抜きとり、ドアロックをするようにしましょう。

人口と世帯

9月1日現在(前月比)8月中のうごき

人	男	5,787人	(-1)	転入	30人
	女	6,230人	(+8)	転出	22人
口	計	12,017人	(+7)	出生	10人
世帯数		2,899戸	(-1)	死亡	11人

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室 (東側入口からお入り下さい)

時間: 9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

(相談員)

9月25日(金)	斎藤	光夫・築瀬	貞子
10月5日(月)	野野	費郎・高野	時子
10月15日(木)	樋口	清三・高橋	恵子

9月	長月(ながつき)	10月	神無月(かんなづき)
20日(日)	彼岸入り	1日(木)	法の日
	動物愛護週間	7日(水)	満月
23日(水)	秋分の日	9日(金)	寒露
24日(木)	結核予防週間	10日(土)	体育の日
26日(土)	彼岸明け	14日(水)	鉄道記念日



▲レディーススイミング教室

六月二十一日から開設しておりました町民プールも、八月三十一日をもって終了しました。七十二日間の開催中、利用者数は、昨年並の延べ一万五千七十六人の町民の皆さんにご利用いただきました。健康と体力の増進に大いに役

町民プールが終了

立ったものと思われまます。来年度も大いに利用してください。

- 利用数
- ◎ 一般 三、六八四人
 - ◎ 高校生 七三七人
 - ◎ 小・中学生 八、八七四人
 - ◎ 幼児 一、七八一人



▲にぎわった町民プール



国見町公民館
☎85-2676
(有) 4156

国見地区高校生 親善球技大会が 開かれる



▲試合前の緊張の瞬間 (バレーボールの開会式)

第九回高校生親善球技大会が八月二十三日、山崎運動場でソフボール、町民体育館でバレーボールが行われました。この大会は高校保護者会(神津武志会長)主催で町内から各高校に通う生徒が五地区に別れて行われました。午前八時半にソフト会場、同九時にバレー会場でそれぞれ開会式が行われ、八島町長職務代理者、蓬田教育長の祝辞があり、神津会長が「有意義な高校生活を送るよう」とあいさつ、なご

やかに試合が開始されました。成績は次のとおり
▽ソフボール①大木戸②小坂
③藤田二年④藤田三年
▽バレーボール①禁江野②大木戸③藤田二年

母と子の公民館活動 第二学期の 活動計画決まる



▲今日も大にぎわい (藤田小学校で)

去る八月二十五日、第二回目の母と子の公民館活動運営委員会を開催し、第二学期(九月、十二月)の活動計画を策定しました。いろいろな創作活動を実施しながら、読書活動を進めて参りたいと思います。

高齢者・婦人 運動会のおしらせ



創作活動の内容は次のとおり
九月 折ぞめ
十月 すずきみぶく
十一月 ビーズブローチ
十二月 クリスマスカード

とき 十月九日(金)
八時三十分開会
ところ 国見町福祉センター前広場
参加者 六十歳以上の方及び婦人の方
★となたでも、お気軽に参加できるたのしい種目を準備しておりますので、みなさんお誘いあって、ぜひ、参加くださるようおしらせします。

④雨天の場合は、町民体育館で行います。

藤田Aチームが優勝 第四回 スポ少ソフト大会



▲熱戦を展開

前日までの雨で開会が心配されましたが、朝から好天に恵まれた八月三十一日、第四回スポーツ少年団ソフトボール大会が、山崎運動場で行われました。大会には、各小学校から八チームが参加、一点を争う好試合が展開され、昨年度に続いて藤田小スポーツ少年団チームが優勝しました。

なおこの大会で優勝した藤田小チームは、九月六日に行われた第六回伊達地方少年ソフトボール大会に出場し、見事優勝を飾りました。

優勝 藤田Aチーム
準優勝 藤田Bチーム
第三位 森江野Aチーム
藤田Cチーム

合同学習会 終わる

去る八月十二日（水）午前十時から、福祉センター講堂で、阿津賀志、成人、中央婦人の三学級の皆さん約百人が出席のもとに、合同学習会が行われました。

講師は福島民報社編集局総務部の佐藤雅光さんで、現時点における日本経済の諸問題について、円高が家庭生活までどのように関連しているかなど、分かりやすく説明していただきました。



▲熱心に話しを聴く参加者の皆さん

新刊図書 「三百冊を購入」

公民館ではこのほど、新刊図書を購入しました。気軽にご利用ください。

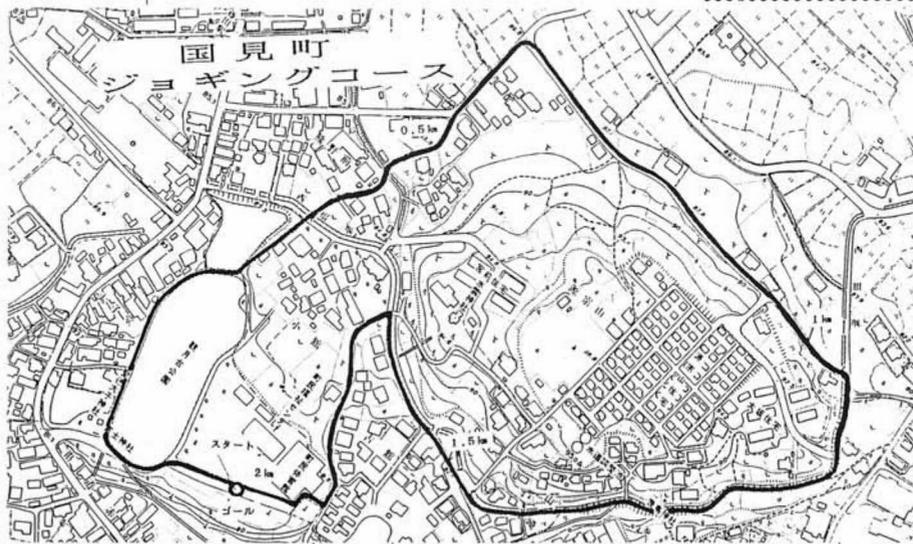
ジョギング コースを設定

町民の体力増強、健康増進をはかるため、福祉センター前を起点（スタート）とした二キロメートルのコースを設定しました。

コースは町の中心地で交通量も比較的少なく、平担でだれでも気軽に走ることが出来ます。五百メートルごとに標示板を立て、途中の距離もわかるようにしてありますので、多めに利用してください。

また、十月十日（体育の日）にはコース認定記念として、ジョギングコースにおいて、「町民ジョギング大会」を開催する予定です。多数の町民の皆さんの参加を期待しています。

なお詳しくは町教育委員会、公民館に連絡してください。



わだ い



ミスビーチを 激励

八月十八日、八島忠雄町長職務代理者助役は、国見サービスイリア上り線を訪問、桃売りを応援に来たミスビーチを激励してきました。



▲激励に訪れた八島助役とミスビーチ

志保子さん、神保摩利子さん、藤井靖子さんの四人のミスビーチは汗だくで応対していました。

山田直美さんが 郡で優勝

伊達地区中学校弁論大会が、九月三日午後一時三十分から原町中央公民館で開かれ、県北中学校二年の山田直美さん（泉田字馬場一五）が、見事に優勝しました。

この大会には、伊達郡内の各中学校の代表三十人が出場。山田さんは、二年生ながら、発音がとてもすばらしく、今回の優勝となったのです。



▲トロフィーと賞状を手に喜びの山田さん

れる「福島県下中学校英語弁論大会」に出場も決まり、活躍が期待されます。

九月四日、優勝トロフィーと賞状を手に入れた山田さんは、「まだ二年生なので、今後は出るだけ出てみようという気持ちで出場しました。大会では、私よりもっとうまく感じた人がいたので、優勝できたなんて夢のようです。県大会でも、精いっぱい頑張ります」と喜びを話してくれました。

中学二部で 県北中が金賞

県吹奏楽コンクール

第二十五回県吹奏楽コンクールが八月二十九日、福島市の県文化センターで開催し、中学校の二部で、県北中学校が「金賞」



▲賞状を手に記念撮影

を受賞しました。

県北中吹奏楽部は、八月七日に県文化センターで行われた、県北支部大会で金賞を受賞し、このコンクールに進みました。五十人の部員は、日ごろの練習の成果を発揮し、息のあった演奏を披露し、入場者の盛んな拍手を浴びました。

八月三十一日、「金賞」の賞状を手に入れた山田直美さんは、県北支部長は、「新しい楽器を購入でき、十分に練習できたおかげです。今後も、練習を重ねます。」と喜びを語ってくれました。

編集日記

▽九月に入ってから、台風の影響もあってか、毎日ぐずついた天気が続いています。朝夕もめっきり涼しくなり、道端や緑の下などで鳴く虫の音が、秋の訪れを感じさせてくれます。

▽いよいよ秋本番!! 食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋……、何をしてもいい季節となりました。あまりにも良い季節をする機会が少ない私たちですが、さわやかな秋空の下、スポーツで心地よい汗を流し、夏バテ気味の体をリフレッシュさせてはいかがでしょうか。

▽十五日は敬老の日。町では、一足早く十二日に敬老会を行いました。が、「人生八十年時代」を迎えたいま、老人がしめる割合は年々増加しています。若い人たちにもやがておとされる老後。お年寄りの長寿をお祝いするとともに、今まで社会に貢献してこられたことに対して感謝し、私たちが、大先輩に負けないうよう過ごしたいものです。

▽この広報く に みに対して、意見・要望などがありましたら、意欲をどうお寄せいただきたいと思います。また、トピックなどがあるようお願ひします。(佐)



▲金賞となった県北中吹奏楽部（県北支部大会から）